

かきいなん

発行

海南市議会
TEL(073)483-8700
FAX(073)483-8703

編集

議会広報委員会



11月定例会

主な議案・補正予算	2
発議・請願	3
議員定数を改正	4
意見交換会	7
一般質問	8
所管事務調査	14
視察報告	15

海南市議会
Facebook
配信中!



Facebook QRコード



職員の給与制度をより適正に

議案第71号 海南省職員給与条例の一部を改正する条例

職員の給与制度について、技能労務職員に適用する給料表を導入するとともに、一般行政職員等についても職務給を基本とする、より適正な制度へ見直します。

こんな質問がありました

問：給与制度の見直しは、経過措置を設けて段階的に行っていくべきでは。

答：各家庭の事情もあり、求められる緩和策は一様でないが、職員組合とも十分協議し、理解を得て経過措置を1年とした。是正すべき制度の見直しに、長期にわたる経過措置は適切でない判断した。

問：見直しの対象となる職員との話し合いなどは行ったか。

答：技能労務職員とは、全員交渉の場で話を聞いた。また、一般行政職員等は、今後、人事評価制度の中で、こういった部分が改善点なのか、所属長が個別に面談しながら、丁寧に対応していく予定である。

11月定例会

令和3年海南省議会11月定例会は、11月25日から12月15日までの21日間の会期で開かれました。この議会には、市長から条例改正や補正予算、人事案件など議案22件が提出されました。また請願が2件、議員提出議案（発議）が3件提出されました。

議案第79・80号 令和3年度海南省一般会計補正予算(第10号)

24,734万円

(第12号)

36,652万円

子育て世帯に臨時特別給付金

経済的に大きな影響を受けている子育て世帯を支援するため、国の施策として高校生以下の子どもを育てる世帯に臨時特別給付金を給付するため、追加補正します。

■給付金額：子ども1人につき10万円

こんな質問がありました

問：なぜクーポン給付から、現金一括給付になったのか。

答：国が想定する「原則、クーポンを今年3月末までに発行し、9月末までの使用期間が理想」というスケジュールでは、使用できる店舗の決定、店舗への事業参加依頼など、数多くの事務が複雑過ぎて時間的に非常に厳しいものであり、また、市民の方からも現金給付を要望する声があったため。



討論

○議案第80号

賛成

子育て世代に対してのばらまきであるといった批判もあるが、日本の将来を広く見つめた政策の一環であり、本市が速やかに対応したことは英断であると考えている。

(中家悦生 議員)

発議第10号は、請願第3号の採択により建設経済委員会から提出され可決しました。

シルバー人材センターに対する支援を求める意見書(案)

シルバー人材センターは法律に基づく公的団体で、高齢者に就労機会を提供し、社会参加を促進することにより、生きがいの充実に貢献している。令和5年10月に消費税において「適格請求書等保存方式(いわゆる^{*}インボイス制度)」が導入される予定となっているが、消費税の免税業者である会員はインボイスを発行することができないことから、シルバー人材センターは仕入税額控除ができず、安定的な事業運営に支障がでるので、適切な措置を要望する。(要旨)



討論

○請願第3号

賛成

シルバー人材センターにとって新たな税負担は運営上の死活問題である。会員に負担を強いる事態を避け、安定的な事業運営が可能となる措置を求める要望の趣旨は大いに理解できる。(宮本憲治 議員)

※インボイス…取引の内容や金額、消費税額等を明記した請求書で、インボイスが発行できるのは税務署に登録した課税業者だけ。

請願第4号は、和歌山県に意見書の提出を求め提出されましたが不採択となりました。

和歌山県に対し、「IR(カジノを含む統合型リゾート)計画」の中止を求めるための意見書の提出を求める請願書

問：IRには国際会議場やホテルなどもあり、カジノが一部ならいいのでは。

問：IRは2万人の雇用が創出されると言われ、県にとっても海南市にとっても将来を考えればよいことでは。

答：IRにある施設はカジノ収益がなければ運営できない前提で計画されている。カジノ施設は小さな一角かもしれないが、「カジノ計画」と受け止めざるを得ない。

答：一つのことと2万人の雇用を作り出すことは危ないと思う。県には本来の役目に立ち戻った形で活性化を図ってほしい。

討論

○請願第4号

賛成

IRができると市民の安心・安全が脅かされることにつながるため、IR計画中止を求めるべきだと考える。(和歌真喜子 議員)

反対

カジノ施設だけでなく、国際会議場や展示施設、劇場や美術館、博物館なども計画されているといわれており、このIR計画が実現すると国際感豊かな海南市につながる。(磯崎誠治 議員)

賛成

カジノの事業者は、海外事業者であり、本来なら地元で回るはずのお金が海外に流出してしまう上に、ギャンブル依存症に対して税金を使って対応しなければならなくなるかもしれない。(岡 義明 議員)

賛成

ギャンブルというのは、本来、法律で禁止されている。わざわざ持ってくるということが許せない。(橋爪美恵子 議員)



議員定数を2削減し18人に

議員提出議案として、議員定数 20 人を削減する条例が 2 件提出されました。上村五美議員が提出した定数を 16 人に改正する発議第 8 号は、賛成少数で否決されましたが、米原耕司議員が提出した定数を 18 人に改正する発議第 9 号は、賛成多数で可決されました。なお、改正された定数は、4 月 30 日の任期満了に伴い行われる市議会議員一般選挙から適用されます。

賛成

討論

反対

○発議第8号

削減は監視機能が低下し、多様な意見を取り入れることが困難になると思うが、議員数を減らすことで、職員数のさらなる削減を促し、市民生活へ予算を回すことを期待する。
(宮本憲治 議員)

○発議第9号

削減しても、議員一人一人が研鑽を積み議会基本条例を遵守しつつ活動すれば活発な議会はつくれる。加えて近隣自治体の状況、人口減少による財政状況、削減を求める声が圧倒的であった公聴会の応募の意見を鑑みると、削減は避けられないものと考ええる。
(東方貴子 議員)

○発議第9号

議員の数の多さが、より多くの住民の意見を反映するとの考え方を改め、いかにして自らの質を高め民意を効果的に反映させるかを基本に、議員自らが重い決断をもって身を切ることが議会改革の一つと考える。
(榊原徳昭 議員)

○発議第9号

議会だけでなく切っても切り離せない当局のこともしっかり議論すべきであり、また議員間でも議論を重ね結論を出すべきだった。慎重に進めるべきであるが、民意を酌めば削減せざるを得ないと思う。
(中家悦生 議員)

○発議第9号

新しい議員18人で頑張れば市民の減少が止められるかもしれない。16人にしてしまえば18人に戻すことは不可能である。
(磯崎誠治 議員)

○発議第8・9号

削減で議会の監視機能を弱めれば、市民生活にも影響を及ぼす。議員は市民と行政のパイプ役であり、住民福祉を守る立場として今の定数を維持すべきである。
(岡 義明 議員)

○発議第8・9号

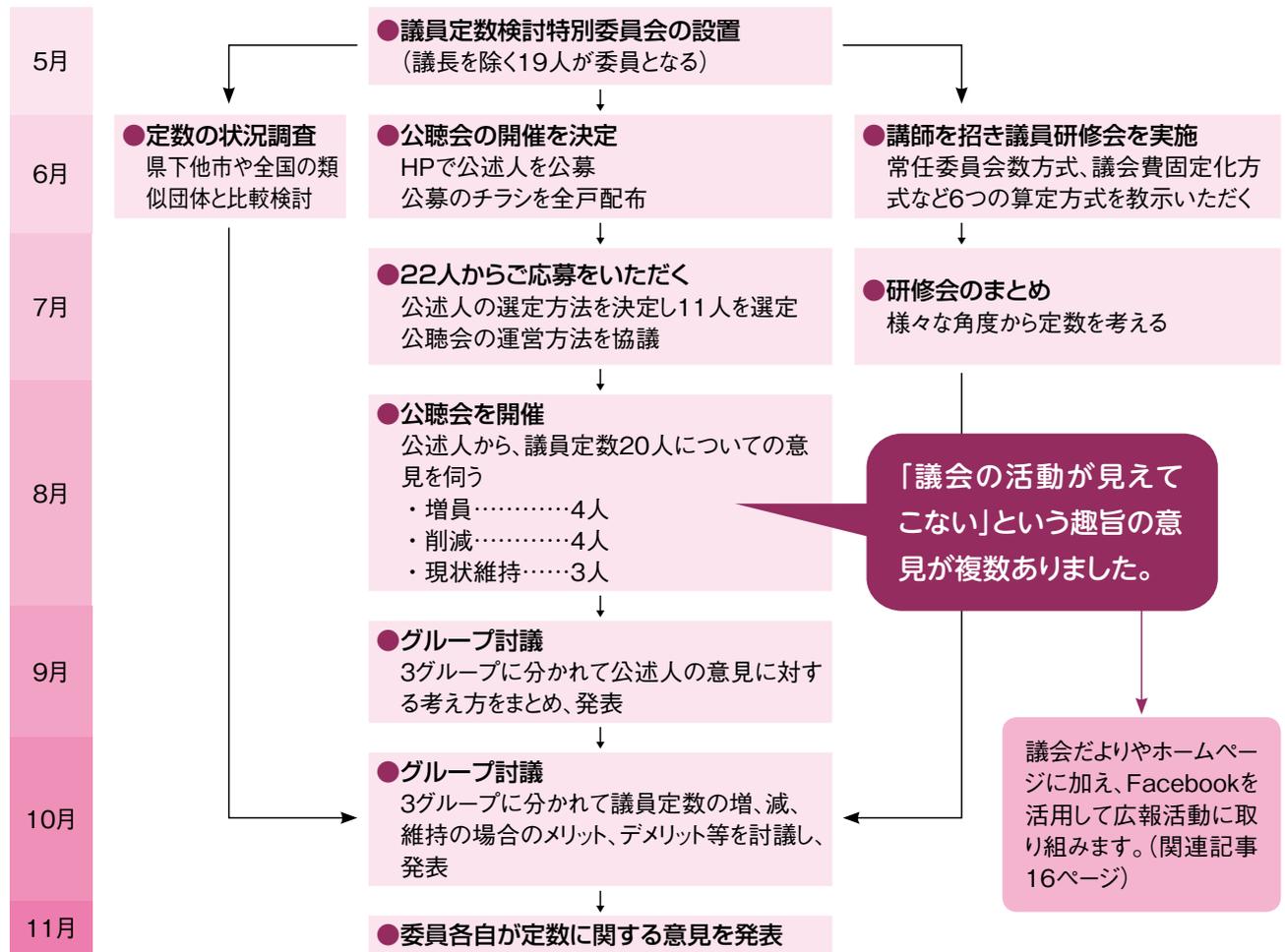
議会の活性化を図り、市政の発展及び市民の福祉の増進に寄与することを考えると削減は反することであり、議会が何をやっているか発信するにも多様な議員が必要と考える。
(橋爪美恵子 議員)

○発議第8・9号

今日ありきの期限付きの議員定数検討特別委員会ではなく、特別委員会の中でいろんな意見を最後まできっちり議論すべきであった。
(栗本量生 議員)



議員定数検討特別委員会の活動



議員定数の変遷

- 平成17年 4月 定数37人（海南市と下津町が合併）
- 平成18年 5月 定数24人（平成16年10月臨時会において、両市町で「配置分合に伴う議会の議員の定数に関する協議について」が審議され、新たに設置される「海南市」の議員定数は24人と議決された。）
- 平成21年12月 定数22人とする改正案を可決（改正案は同年9月定例会に議員提案され、その審査を行うため、特別委員会を設置。約2カ月間にわたり審査された。）
- 平成29年11月 定数20人とする改正案を可決



議案の審議結果

◎=全会一致、○=賛成多数…可決、承認、同意 ×…否決 ※請願◎…採択 ×…不採択

議案番号	議案	結果
報告第6号	専決処分事項の報告（令和3年度海南市一般会計補正予算（第8号））	◎
議案第63号	海南市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例	○
議案第64号	市長、副市長及び教育長の給料その他の給与条例の一部を改正する条例	○
議案第65号	海南市職員給与条例の一部を改正する条例	○
議案第66号	海南市会計年度任用職員の任用、勤務条件等に関する条例の一部を改正する条例	○
議案第67号	令和3年度海南市一般会計補正予算（第9号）	○
議案第68号	令和3年度海南市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	○
議案第69号	令和3年度海南市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○
議案第70号	令和3年度海南市介護保険特別会計補正予算（第1号）	○
議案第71号	海南市職員給与条例の一部を改正する条例	○
議案第72号	海南市税条例の一部を改正する条例	◎
議案第73号	海南市国民健康保険条例の一部を改正する条例	◎
議案第74号	令和3年度海南市一般会計補正予算（第11号）	◎
議案第75号	令和3年度海南市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	◎
議案第76号	令和3年度海南市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	◎
議案第77号	令和3年度海南市介護保険特別会計補正予算（第2号）	◎
議案第78号	財産の無償譲渡	◎
議案第79号	令和3年度海南市一般会計補正予算（第10号）	◎
議案第80号	令和3年度海南市一般会計補正予算（第12号）	◎
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦	◎
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦	◎
諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦	◎
発議第8号	海南市議会議員定数条例の一部を改正する条例 ※4人削減	×
発議第9号	海南市議会議員定数条例の一部を改正する条例 ※2人削減	○
発議第10号	シルバー人材センターに対する支援を求める意見書（案）	◎
請願第3号	「シルバー人材センターに対する支援を求める意見書」についての請願書	◎
請願第4号	和歌山県に対し、「IR(カジノを含む統合型リゾート)計画」の中止を求めるための意見書の提出を求める請願書	×

議案第63～66号 人事院勧告に基づき期末手当の改定を行うもの 議案第67～70号 期末手当の改定に伴い、それぞれ総額3,185万円、総額80万円、総額20万円、総額93万円の減額補正 議案第71号 関連記事2ページ 議案第72号 地方税法の改正に伴い、個人市民税の非課税限度額における国外居住親族の取り扱いの見直し等を行うもの 議案第73号 健康保険法施行令の改正に伴い、出産育児一時金の支給額を変更するもの 議案第74号 総額4億2,344万円の増額補正 議案第75～77号 人事異動や職員の育児休暇等に伴い、それぞれ総額1,199万円の増額補正、総額121万円、総額269万円の減額補正 議案第78号 国土交通省が行う和歌山下津港海岸(海南地区)直轄海岸保全施設整備事業で必要となる土地を無償譲渡するもの 議案第79、80号 関連記事2ページ 発議第8、9号 関連記事4ページ 請願第3、4号・発議第10号 関連記事3ページ

賛否の分かれた議案

○…賛成 ×…反対

議案番号	会派・議員名		日本共産党 海南市議会議員団				市政クラブ			市民クラブ				自由クラブ			無所属の会		結果		
	公明党		岡	橋爪	瀬藤	和歌	栗本	磯崎	宮本	宮本	川崎	榊原	米原	池原	杉本	川口	東方	黒原		上村	川端
議案第63号～ 議案第71号	中家悦生	森下貴史	岡義明	橋爪美恵子	瀬藤幸生	和歌真喜子	栗本量生	磯崎誠治	宮本憲治	宮本勝利	川崎一樹	榊原徳昭	米原耕司	池原弘貴	杉本博美	川口政夫	東方貴子	黒原章至	上村五美	川端進	可決
発議第8号	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	議長	×	×	×	×	×	×	×	○	×	否決
発議第9号	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	可決
請願第4号	×	×	○	○	○	○	×	×	○	×	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択

※議長は賛否に加わることができません。ただし、賛否同数の場合は、議案の可決・否決を決めることができる「裁決権」が認められています。

人権擁護委員候補者に推薦された方	井下まき子 氏、奈良岡鉄也 氏、中浴正喜 氏
------------------	------------------------

討論



○議案第63～70号

反対 法改正を待たず人事院勧告に従って期末手当を引き下げるのは、これまでのやり方と違い整合性がとれない。コロナ禍で奮闘された職員の労に報いることや経済的に向上させることに反している。

(橋爪美恵子 議員)

賛成

期末手当の引き下げ率は十分でないと思うが、やった方がいいし、その分を困っている市民の救済に使う方が素晴らしい。ただ会計年度任用職員も同様に引き下げるのは首をかしげる。

(宮本憲治 議員)

○議案第71号

反対 給料の減額幅があまりにも大きく、これでは職員の方の生活設計に大きな狂いを生じさせ、働く意欲をそいでしまいかねない。

(和歌真喜子 議員)

○議案第74～77号

賛成 男性職員が育児休暇を取るようになってきていることは評価するが、まだまだ足りない。女性職員と同じように取得できるようになれば、本当の男女共同参画社会にはならない。

(和歌真喜子 議員)

市内団体との意見交換会

海南商工会議所・下津町商工会の各青年部と建設経済委員会(10月28日)

テーマ コロナ禍が明けてからの商工業振興について

議員 コロナ対策として、国は商工業に係る給付等を行っているが、充分であるか。

団体 充分とは言えないがある程度の措置はしてくれているのでありがたく思っている。しかし、給付金の種類によって申請方法がばらばらであり、事務処理に手間がかかるため、少し不便であると感じた。

議員 コロナ禍が収まった後、商工業振興のためには何が必要とを感じるか。

団体 ここ数年、イベント等は軒並み中止であったので、海南市の活気を取り戻すためにも再開させていきたい。そのためにもイベントを開催するためのガイドラインなどを市で作成いただければ、開催の後押しになるのではと考える。

議員 確かに本市活性化のためにも、今後はコロナ対策を講じた上で、開催可能と思われるイベントについては前向きに考えていく必要があると思われる。

団体 他にも飲食業で人数制限や仕切板などの対策を講じられているが、もっと飲食店に行きやすい環境がつけられれば、まち全体が元気になるのではとも感じる。



海南・海草議会議員連絡協議会の役員が県陳情

11月8日、海南市、紀美野町の全議員で構成する「海南・海草議会議員連絡協議会」の役員が、海南・海草地域のさらなる発展のため、国道等の整備促進など、県知事に対し陳情を行いました。その後、陳情項目に関する県当局と意見交換会を行いました。



一般質問

一般質問とは、議員が市民の代表として、市の行政全般に対し、現在の状況や将来の方針等を質問したり、提言することで、政策の見直しなども行われます。

11月定例会では、9人の議員が一般質問を行いました。



ごまごまが聞きたい!! 9人が市政を問う

1 和歌 真喜子 (9ページ)

- ◎本市の水道管の安全管理について
- ・和歌山県のIRカジノ誘致について
- ・市内にスケートボードパークを

2 橋爪 美恵子 (9ページ)

- ◎下津町の未就学児の保育・教育について
- ・海南下津高等学校の跡地について

3 東方 貴子 (10ページ)

- ◎保育所、こども園、幼稚園、小中学校における集団生活での共用物の管理について
- ・所有者不明土地について
- ・マイナンバーカードの健康保険証とのひも付けについて

4 森下 貴史 (10ページ)

- ・障害福祉サービスについて
- ◎公園について

5 池原 弘貴 (11ページ)

- ◎市の登録有形文化財全般について

6 瀬藤 幸生 (11ページ)

- ◎ジェンダー平等について
- ・原油高における市民生活と営業を守る取り組みについて

7 宮本 憲治 (12ページ)

- ◎水道事業について
- ・契約とチェック監査機能について

8 杉本 博美 (12ページ)

- ◎学校の図書ボランティアについて

9 岡 義明 (13ページ)

- ・駅東土地区画整理事業について
- ◎自衛官募集にかかる名簿提供に対する「除外申請」について

※ ◎の質問の概要を掲載しています。



和歌 真喜子 議員

独立水管橋や露出管は 大丈夫か

●点検の結果、大きな異常はなかった

問 10月3日、紀の川に架かる六十谷水管橋が崩落した。本市にも同じような露出管はあるのか。崩落を受けて点検はしたのか。

答 道路橋に付設する水道管は105橋、水道管単独で橋梁構造のものは8橋あるが、六十谷水管橋のような吊り材を使用した水管橋はない。

また、水管橋は普段から適宜巡視、点検しているが、崩落を受けて、基幹管路等の重要管路に設置された水管橋の緊急点検を実施した結果、一部で軽微な

さびなどが確認されたが、大きな異常はなかった。

問 水道管が破断したときの対応は考えているのか。

答 現在、海南水道と下津水道との相互連絡管を整備中であり、完成すると両側から送水できるため、非常時に有効活用できると考

える。

問 海南下津相互連絡管の進捗状況は。

答 令和2年度末時点で全延長約7000mのうち671mが施工済みで、現在は国道42号冷水拡幅の歩道部

の区間を工事している。

問 長期断水の補償はどう考えているか。

答 給水条例で、市はその責めを負わないと規定があるが、和歌山市の事例を参考に調査研究の必要があると考える。

と考える。



崩落した六十谷水管橋

下津町地域の幼稚園の今後は

●令和6年度より下津幼稚園を活用し3園を1園に



橋爪 美恵子 議員

問 下津町内の幼児がいる家庭へのアンケート調査の目的、内容、結果は。また、保育・教育をする側の意見は聞いているか。

答 近年、園児数が減少し、幼稚園本来の役割を果たすことが困難になったことから、幼稚園の在り方を検討することを目的に、下津町地域の0〜2歳児の保護者を対象にアンケートを実施した。

下津町地域の幼稚園3園の今後などについては、現状維持を望む声が多く、在園児の保護者との意見交換でも下津町地域に幼稚園を残してほしいとの意見があった。

なお、検討に当たりまず各園の園長及び教務主任から意見を伺ったところ、園児数減少による危機感を感じるこのことであり、教育

委員会としても少人数状態の解消を図る必要があると考えた。

問 下津町内の保育・教育の今後の方向性は。

答 令和6年4月から下津町の幼稚園3園を1園に統合し、下津幼稚園を活用するという方向性を定めた。

問 統合に係る周知は行っているか。

答 保護者や教職員、学校運営協議会で説明・周知している。今後は議会にも都度報告をしていくとともに、ホームページ等でも周知していきたい。



下津幼稚園舎



東方 貴子 議員

給食服の取り扱い

●こども園では園で洗濯、幼稚園・小中学校では家庭で洗濯

問 共用する給食服の

使用後の取り扱いは、

答 保育所・こども園では園で洗濯し、

幼稚園・小中学校では家庭で洗濯している。

問 他市町村でコロナ

感染症対策の交付金を利用してクリーニングに出しているところ

があると聞かすが、本市での検討は。

答 補助の上限額が決まっていることから、頻繁に使用するアルコールや感染症対策の物品購入に補助金を活用している。

仮に市で小中学校の給食服をクリーニングに出した場合、年間約2000万円の経費が必要となる。

問 給食服の共用はコロナ禍にかかわらず、アタマジラミの問題もあり推奨されていない。共用とせず入学時に購入した場合の費

用は。

用は。

給食服は960円、給食帽は230円

である。

問 家庭科の授業で作るエプロンを給食

服として使えば共有せずに済む。給食服は白という規定があるのか。

答 特にそのような規定はない。

問 コロナ禍であり、確実に洗濯できているのか確認できないままの共用は避けるべきである。時代の流れをよく考えていただき、早期に解決することをお願いする。

確かに洗濯できているのか確認できないままの共用は避けるべきである。時代の流れをよく考えていただき、早期に解決することをお願いする。



森下 貴史 議員

問 わんぱく公園を除く都市公園のトイレの整備状況は。

答 沖野々児童公園、新田児童公園、加茂郷児童公園、港ふれあい公園の4カ所に設置している。

問 バリアフリー法が施行されて15年が経ち、洋式トイレがないのは問題だと思つた改善の考えは。

答 以前は室内が狭く設置できなかったが、小型の洋式便器が普及したことから、港ふれあい公園をはじめ和式トイレのみの公園については、地域の皆

様に意見を伺い、利用状況等も考慮しながら必要な整備を進めたいと考えている。

公園のトイレの洋式化を

●必要な整備を進めていきたい

様に意見を伺い、利用状況等も考慮しながら必要な整備を進めたいと考えている。

問 避難場所に指定している公園に、災害時に座板を外すことで炊き出し用かまどとして利用可能な「かまどベンチ」を更新時に設置してはどうか。

答 災害時の利用方法などについて、地域の皆様にも意見を伺い、検討したいと思つた。

問 高齢化が進んだ地域では健康のためウォーキングをされている方がたくさんいる。下津町地域の住民福祉

の向上のため、ある程度の広さと遊歩道があるような公園が必要だと思つがどうか。

答 維持管理費等の継続的な費用が必要となる公共施設の新社については、慎重な検討が必要であると考えている。



港ふれあい公園



池原 弘貴 議員

登録有形文化財を 観光資源に

● 広報活動に力を入れ周知を図りたい

問 築50年を経過し一定の評価を得て登録される有形文化財は、観光資源としても活用

できると思うが、活用状況と今後の在り方などの様に考えているか。

答 登録有形文化財制度は建造物として活用しやすいのが特徴で内装を改装し、レストランやホールとして改装することも可能である。田島漆店旧工場では一部建物をカフェとして活用している。今後も地域の貴重な建物を保存するため積極的に登録を進め、観光資源としても活用が図

れるよう文化財の所有者と情報共有を図っていききたい。

問 市民への広報と周知の取り組みは。

答 これまでに文化財の一斉公開を3回実施し、山本勝之助商店の一般公開は21回実施した。今年度は12月と3月にノビノスでパネル展を計画しており、今後も周知を図っていききたい。

問 和歌山県では令和元年度から修理に

対する補助制度を創設しているが、古い建物を維持管理していくには十分とは言えない。



登録有形文化財「田島漆店旧工場」

県の補助に上乗せを行っている市町村もあるが市の考えは。

答 指定文化財のように県の補助に上乗せする補助はないが、き損状況や修繕予定などを把握し、県内他市町村の補助状況を踏まえ検討していききたい。



瀬藤 幸生 議員

同性パートナーシップ制度の導入検討を

● 他の自治体の先進事例の研究を進める

問 同性パートナーシップ制度とは、法的に結婚が認められていない戸籍性別上同性のカップルに対して証明書を発行し、公的に承認しようという制度

である。橋本市が来期中の導入の準備を始め、和歌山県は今年10月から県営住宅の入居基準に同性カップルが申し込めることとなり、実質的にパートナーシップ制度に踏み込んだ状況である。本市ではこの制度についてどう考えるか。

答 性の多様性に関する社会的な理解を促進し、一人一人が個人として尊重され、お互いの人権を認め合う社会の実現を目指す観点から、全国的にもこの制度を導入しているところが増えてきていると認識している。

問 一定割合の市民が法律上の性と自分の性自認や性指向、性表現で悩みや葛藤を持たれていることを考えると、行政においても受け入れられる体制をつくる必要があるのではないか。和歌山県や

橋本市の動向を研究し、海南市もパートナーシップ制度の導入に向けて準備を始めるべきだと思いがどうか。

答 全国的には制度を導入する府県や市区町村が徐々に増えている中、先進事例の研究を進めるとともに、和歌山県や県内他市町村の動向を注視したいと考えている。





宮本 憲治 議員

過去5年間で断水した回数は

●小規模な断水を含めると40件

問 紀の川に架かる六十谷水管橋が崩落したとき、海南市でも水道管の漏水により断水が発生してもおかしくないと感じた。

本市の有収率、管路経年化率、管路更新率の状況は。

答 有収率は74・3%と、県内他市と比較しても下回っている状況であり、全国平均としては約89%である。管路経年化率は約25%、全国平均は約19%で、管路更新率は0・55%、全国平均は0・68%である。

問 市内浄水場の老朽化の度合いは。

答 室山浄水場、下津浄水場及び加茂浄水場のいずれも昭和30年～40年代に建設されたものであり、老朽化は進んでいる。

問 過去5年間で断水した回数は。

答 断水戸数が数件程度の小規模な断水も含めると40件である。

問 水道管や導水管、浄水場や貯水池が老朽化し、40件の断水が発生し、有収率は海南水道で75・4%、下津水道で70・1%と、全国平均や和歌山市の82・2%を大きく下回り、県下8市と比べても最下位である。早急に改善すべき問題である。大規模な断水を未然に防ぐため、老朽管の更新の加速と効率的な漏水調査機器の導入のため、一般会計から短期集中的な大幅な予算の繰り入れを提案する。

県下他市有収率比較

和歌山市	岩出市
82.2%	87.2%
紀の川市	橋本市
83.2%	85.5%
有田市	御坊市
76.7%	85.9%
田辺市	新宮市
87.3%	82.4%

※海南市の有収率は74.3%で最下位



杉本 博美 議員

問 子どもたちが学校図書館に気持ちよく集えるには図書ボランティアが支える仕組みづくりが必要と考えるが、現状と活動の周知は。

答 現在、小学校12校のうち7校、中学校7校のうち1校で活動があり、子どもたちには学級担任から紹介したり校内放送でイベント案内したりしている。また、学校だよりやPTA新聞に掲載し広く周知している。

募集は保護者向けの案内プリントに加え、

図書ボランティアを知ってもらおう取り組みを

●周知方法を検討していきたい

図書ボランティアの方から個別に声をかけていただく場合もある。

問 従来の周知方法だけでなく市報で特集記事を組んだり、保護者や地域の方に理解を促す機会をつくるなど、図書ボランティアが前面に出るような広報をしようか。

答 現在、学校司書が情報発信する媒体づくりを検討しており、市報への掲載も本媒体を活用できると考えている。図書ボランティアが前面に出る広報は、個人の意向等を確認しながら今後検討していきたい。

きたい。

問 読書は子どもたちが学校図書館を支える仕組みづくりが学校教育を通じて、よりよい社会をつくることの一歩になると思う。

読書は子どもたちが学校図書館を支える仕組みづくりが学校教育を通じて、よりよい社会をつくることの一歩になると思う。





岡 義明 議員

自衛隊への個人情報提供の 除外申請は

●大阪府方式では、管理上のリスクやシステムなどが課題

問 市は自衛官募集に係る対象者として、18歳に到達する男女423人分をタックシールで提供し、15歳に到達する男子191人分を閲覧させた。本人の意思によらない自衛隊への情報提供は憲法違反に当たると思う。6月定例会で、個人情報の提供除外申請を検討することのことだったがどうなったか。

答 除外申請の受付期間は、自衛隊からの依頼に基づき、3月上旬から4月下旬までの1カ月半程度と考えている。申請者は対象

者本人、保護者、法定代理人とし、市のホームページや市報4月号で申請の周知を行う予定である。

問 大阪府方式では0〜22歳に達する年度の4月末まで申請ができ、一回の申請で23歳まで有効である。本市でも取り入れてはどうか。

答 個人情報 を 長期間保存する必要があり管理上のリスクが生じること、システム上、住民異動に伴う処理を行う機能がないこと、対象年齢に達したときの本人の意志はどうか

るのかなどの課題があり、導入の検討はしていない。

問 市民が申請しやすくするのが基本ではないのか。

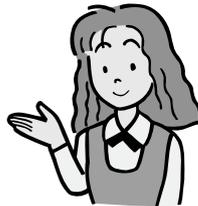
答 現在検討している方法で、特に問題はないと考えている。



大阪市の除外申出書

市議会ホームページから 生中継がご覧いただけます

ホームページでは、市議会の日程や議案などの情報を掲載しています。また、会議録を閲覧いただけるほか、本会議の生中継や委員会の録画映像の配信（約10日後から）も行っていますので、ぜひご利用ください。



市議会だよりへのご意見をお聞かせください

よりよい紙面とするため、議会だよりに関する皆さまのご意見等をお寄せください。

2月定例会の予定

市議会の定例会は年4回開催され、次回の2月定例会は2月24日（木）に開催する予定です。なお、日程は変更することがありますので、傍聴を希望される場合や本会議の生中継をご覧になる場合は、お手数ですが議会事務局まで日時をお問い合わせください。

傍聴にお越しの際は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用や手指の消毒等の御協力をお願いします。また、発熱などの症状のある方は傍聴をご遠慮ください。

海南市議会事務局
〒642-8501
海南市南赤坂11番地

TEL/073-483-8700 FAX/073-483-8703
Eメール/gikaij@city.kainan.lg.jp
HP/https://www.city.kainan.lg.jp/shiseijoho/shigikai/



ホームページQRコード

所管事務調査

建設経済委員会

12月6日に「市道認定について」調査しました。

〔主な質疑応答〕

問 市道を認定する際、路盤の厚みなどを詳細に記した基準はないのか。

答 現在ある基準に詳細を追加すると、既に認定された市

道が基準に合わないようになる恐れがあるため、新たな基準の策定を検討している。

問 海南市が開発する市道について、基準はあるのか。

答 表層が5cm、路盤の上層10cm・下層10cm以上という基準がある。

教育厚生委員会

12月8日に「下津図書館の運営状況について」調査しました。

〔主な質疑応答〕

問 下津図書館の役割は。

答 近隣の方が利用する図書館として、また、専門書を充実していくなど、海南ノビノスを補完する役割などを研究していきたい。

問 学習室が満員になった場合の対応は。

答 他の部屋を開放するなど検討したい。



下津図書館で説明を受ける委員

ようこそ 海南市へ

～行政視察のため本市にお越しになりました～



●東京都荒川区議会（議会基本条例について）

12月20日に東京都荒川区議会運営委員会の委員、議長、副議長の12名がお越しになり、事務局から、その内容について説明させていただきました。また、委員会室や議場を見学いただき、インターネット配信の状況等についても説明させていただきました。

先進地視察報告

他市の先進事例を学び、今後の市政に生かすため、各委員会が行政視察を行いました。



飯能市とのオンライン視察

議会運営委員会

- 日程 10月21日（オンライン）
- 視察先 埼玉県飯能市
（タブレットを活用した議会運営）

昨年8月からタブレット端末を導入した本市議会では、さらなる有効活用を図っていくため、平成24年からタブレットを導入している飯能市議会へのオンライン視察を実施し、タブレットを活用した先進的な議会運営の取り組みや、改善点の経緯などをご教授いただきました。教えていただいたことを参考に、今後の議会運営に生かしていきたいと考えます。

教育厚生委員会

- 日程 11月10日～11日
- 視察先 東京都八王子市
（ひとり親家庭の学習支援）
東京都荒川区
（タブレットを用いた学校教育）

八王子市では、児童扶養手当受給世帯などの子どもの学習を支援するため、家庭教師を家庭に派遣する事業（ゆめはち先生）や、学習支援教室（はち☆スタ）を実施し、家庭環境に応じた学習支援に取り組まれています。

荒川区では、パソコンやタブレットを全国でもいち早く学校教育に取り入れられており、情報機器を用いた学校教育について非常に多様な見識と豊富な経験を持たれています。

本市においても、両市区の取り組みを参考にして、本市の子どもたちの教育にも生かしてもらえよう、委員会として提言等を行いたいと考えます。



八王子市役所にて



道の駅で説明を受ける委員

建設経済委員会

- 日程 11月15日～16日
- 視察先 茨城県古河市 道の駅まくらがの里こが
（道の駅の運営）
岐阜県大野町 道の駅パレットピアおおの
（道の駅の運営）

令和5年度の開駅を目指す下津町の道の駅について、施設完成後の管理運営を代行させる事業者（予定）が、既に古河市と大野町の道の駅の指定管理者となっていることから、その運営方法について調査しました。

地場商品の調達や販売方法、イベントの開催、SNSでの情報発信、防災機能や子育て支援施設、交通機関との連携など、お客さん呼び込みのための工夫や道の駅を拠点とした観光振興など、精力的な取り組みがなされていました。

智辯学園和歌山高等学校陸上競技部が表敬訪問

12月16日、川崎議長と東方副議長が、智辯学園高等学校陸上競技部の女子選手5名（左から野田桂都さん、八幡羽生さん、小倉侑々さん、出崎香菜さん、菱山愛里さん）の表敬訪問を受け、選手の皆さんを激励しました。選手の皆さんは、12月26日に開催された全国高等学校駅伝競走大会に和歌山県代表（女子2年連続）として出場しました。



フェイスブック 海南市議会Facebookページを開設

海南市議会では、議会広報の充実や情報公開の推進を図るため、令和3年10月29日より、『海南市議会Facebook』の運用を始めました。議会の情報発信を強化し、より多くの方々に市議会への関心を高めてもらえるよう6名の海南市議会広報委員が主体となって、市議会の情報を分かりやすく、適時に発信していきますので、ぜひご覧ください。



Facebook QRコード

海南市議会Facebookページにアクセスしてください

海南市議会FacebookページのQRコードにアクセスして、ページを『いいね!』してください。なお、投稿されたコメントに対する返信は行っておりませんので、ご理解いただきますようお願いいたします。

議 会 公 報 委 員 会
 委 員 長 川 崎 政 夫
 副 委 員 長 森 下 口 眞 子
 委 員 宮 本 原 下 眞 子
 委 員 橋 爪 美 恵 子
 委 員 和 歌 真 子

お知らせ

現議員の任期満了（4月30日）に伴う市議会議員一般選挙は、4月17日に告示、4月24日に投開票が行われる予定です。

—— 訂正とお詫び ——

市議会だより かいなん67号の掲載内容に誤りがありました。

【訂正箇所】20ページ「海南アスリートクラブ2選手が表敬訪問」
 誤 | 南出悠人選手（亀川小6） 正 | 南出悠人選手（加茂川小6）
 お詫びして訂正いたします。